

CG・インタフェース特論 輪講（論文紹介）について

CG およびヒューマン・コンピュータインタフェース分野で世界トップカンファレンスの SIGGRAPH 2016 の論文を皆で分担して紹介しよう。

進め方

- ・一人あたり 10 分以内（一限あたり 6 名）で担当した論文の紹介を行う
- ・担当する論文タイトルと担当日は、別紙参照（一人あたり 2 件）。
万が一、担当する論文ファイルがインターネット上で見つからない場合は、未割り当ての SIGGRAPH 2016 の論文の 1 つを自分で選択し、その旨を教員に連絡すること。
(論文のリンク集の URL: <http://kesen.realtimerendering.com/sig2016.html>)

紹介スライドの提出方法

- ・紹介のためのスライドは、Power Point または PDF ファイルとし、
12/4 (金) 23 時 55 分までに manaba (<https://manaba.tsukuba.ac.jp/>) で提出する。
manaba にログイン後、この授業のコース登録をする必要がある。
早期利用申請のリンク先で、登録キー「2511135」を入力する。
- ・提出が間に合わなかった、または、当日欠席した場合は、次週の発表とする。
- ・動画を使って紹介したい場合は、動画ファイルをアップロードファイルに含めずに、URL を記し、当日にブラウザ上で再生する。

発表の仕方

- ・動画を使用するのは本当に必要な場合のみとし、動画を見せる場合でも必要最低限の部分にとどめること。ほとんど動画を見せただけ、にならないようにする。
- ・最初の 1 枚目に、論文のタイトルと著者、発表者の学籍番号と氏名を明記する。
- ・論文中の図をできるだけ多く使って説明すること。
- ・担当した論文は、そもそも何を研究したものなのかを出席者にわかるように説明する。
新規性がどこにあるのか、結果にどのような優位性があるのか、わかるように。
- ・発表時間（トータルで 10 分以内）を厳守する。

評価について

- ・発表の内容を評価の対象とする。提出期限を守れなかった場合などは減点対象とする。
- ・最終レポート課題に、担当した論文の概要紹介（論文一件あたり A4 で 4 ページ程度）を科すので、それを踏まえてよく読んでくること。